

救急救命士 課程

応急・蘇生処置の
スペシャリストをめざす君へ！

今後ますます高まる「救急救命士」の社会的ニーズ

救急救命士とは

病院へ傷病者を搬送する途上に限り、傷病者に対して救急車などで救急救命処置を施し、速やかに病院に送り届けることを目的とした国家資格の名称で、医師の指示のもと特定の医療行為を行う医療従事者です。

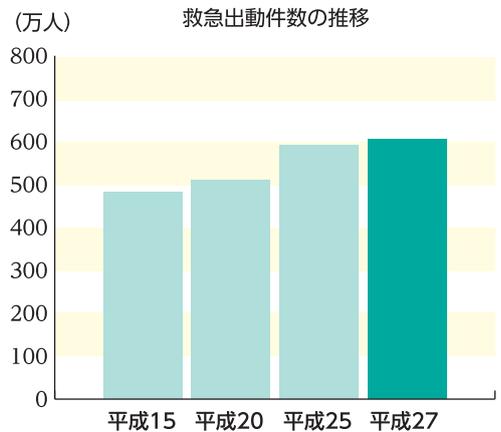
救急救命士の仕事の現場は緊急を要する状態であることがほとんどです。そのため、どのような状況にあっても冷静に行動できる判断力と、人の命を助けたいという気持ちを強く持ち、あきらめずに行動できる使命感や責任感、強靱な精神力が必要とされます。

超高齢化の進展に伴う急病者の増加による「救急救命士」のニーズが拡大！

超高齢化の進展に伴い急病者の増加、生活習慣病患者の増加などを背景に、救急出動件数は、平成27年までの12年間で約120万件も増加し、今後さらに増えることが予想されています。なお救急出動件数の約64%が救急患者への対応です。また、救急救命士は大災害の後、被災地での救助活動に多大な貢献をしています。今後も高度な救急救命措置を行うことができる救急救命士のニーズは拡大すると予想されます。

活躍の場所

救急救命士の勤務先はほとんどが消防署ですが、医療機関や海上保安庁、自衛隊、消防学校の講師、福祉施設など、活躍の場は多岐にわたります。



(備考)「救急業務実施状況調査」により作成

プレホスピタルケア(病院前救急救命)における救命率の向上を目的に「救急救命士」には高度な知識と技術が求められています

厚生労働省はプレホスピタルケア(病院前救急救命)における救命率の向上を目的に、救急救命士が実施する特定行為^(*)の範囲を拡大しています。

平成26年4月からは血糖測定及びブドウ糖溶液の投与が認められ、プレホスピタルケアの役割が増えています。

命を救うスペシャリストとして、救急救命士には高度な知識・技術を身に付けた有資格者の育成が求められています。

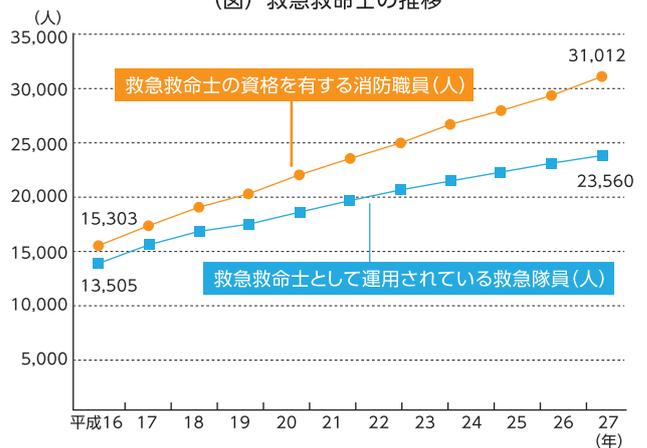
(*) 救急救命士にとって医師の許可が必要な医療行為のこと



運用救急救命士数の推移

総務省消防庁では救急車に同乗する救急救命士の常時1名の確保を推進しています。将来的には、乗車人数を2名体制とすることが議論されています。救急救命士を運用している消防本部は、全国752消防本部のうち751本部で、その運用率は99.9%です。救急救命士を運用している救急隊は年々増加し、全国5,028隊の救急隊のうち97.4%にあたる4,897隊となっています。

(図) 救急救命士の推移



(備考)「救急業務実施状況調査」により作成

東北で唯一、4年制大学で 「救急救命士」の資格取得をめざせます



東北福祉大学の「救急救命士」課程の特長とポイント



POINT 1 医師、看護師、救急救命士を 教員として配置しています

医療経営管理学科や保健看護学科の医師教員、看護師教員による講義で、医学、医療を学ぶことができます。



POINT 2 学外実習を実施しています

学内実習だけでなく、提携医療機関や救急救命センター、各種機関における学外実習を実施しています。

【主な実習先医療機関】石巻赤十字病院、大崎市民病院、仙台医療センター、仙台オープン病院、みやぎ県南中核病院



POINT 3 自然体験総合施設を使った 体力作り

東北福祉大学では約214,777平方メートルの「自然体験総合施設(朴木山キャンパス)」を学びの場として用いています。希少動植物が生息する山林や、敷地内の田畑、炭焼き小屋などに囲まれたトレッキングコースで、救急救命士の体力作りも行われます。



POINT 4 防災士養成研修機関である 本学で、防災・減災について 学びます

本学では東日本大震災の教訓から防災知識を身に付け、災害に備え、安心・安全な社会に貢献する人材育成のため、防災士養成研修機関の役割を担っております。防災士資格を取得することで災害に対応するための知識と経験を養います。



POINT 5 副専攻として学ぶことで、 主専攻の幅広い科目も 学びます

主専攻と合わせて学ぶことで、本学ならではの幅広い教養科目の履修や、情報処理や医療事務の資格も取得できます。



POINT 6 公務員試験対策も 1年次から充実しています

救急救命士の勤務先のほとんどが消防署です。そのため、多くの履修者は国家試験より先に、地方公務員試験としての消防官採用試験を受験することになります。

「救急救命士」資格取得可能な学科 (定員20名)

入学した学科(主専攻)とは別に、
「副専攻」として「救急救命士課程」を設置しています。



福祉行政学科

地域の多様な課題を行政面から解決できる視点を身に付け、主体的に対応できる力を培います。



産業福祉 マネジメント学科

現代の産業社会を福祉の視点でとらえ、「福祉」の概念を企業活動で実現できる人材を育成します。



情報福祉 マネジメント学科

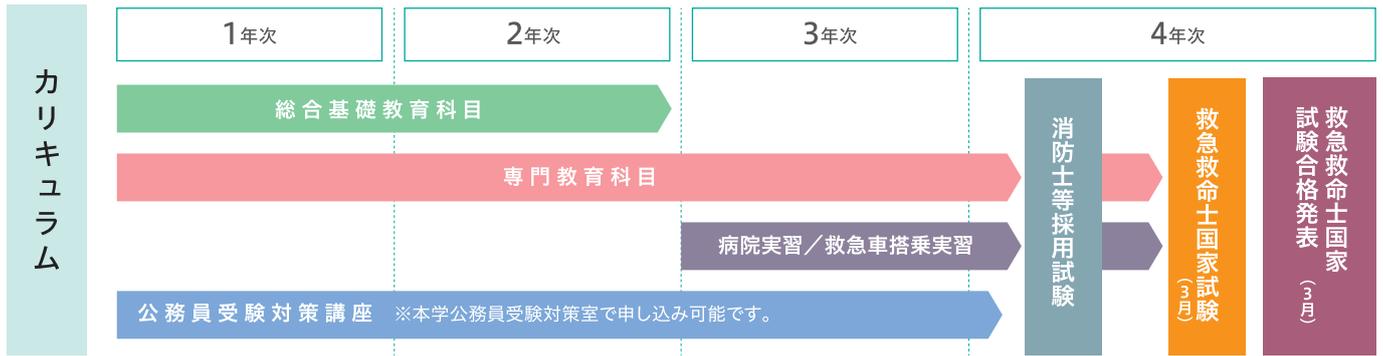
情報化社会の諸問題に積極的に取り組み、すべての人に豊かな情報生活を提供できる人材を育成します。



医療経営管理学科

医学・経営学・情報学の知識をもち、チーム医療にも参加できる専門的な医療事務職を養成します。

授業科目の流れ



救急救命士課程に関する主な科目

公衆衛生学	医療概論	精神医学
人体構造・機能論	臨床医学総論	放射線医学
生理学	臨床医学各論Ⅰ～Ⅷ	病院実習Ⅰ、Ⅱ
薬理学	救急処置法	救急車搭乗実習
病理学	救急医学総論	シミュレーション実習Ⅰ～Ⅳ
生化学・栄養代謝学	疾病治療論Ⅳ(小児)	医学一般Ⅰ



AEDを用いた心肺蘇生法の実習

在校生のメッセージ

正確な知識と技術はもちろん 臨機応変に対応できる救急救命士に



医療経営管理学科
救急救命士課程 2年
桂島 仁 さん
(宮城県泉高等学校出身)

東日本大震災の際、最前線で人の命を救う消防士の姿に憧れたのが救急救命士をめざすきっかけです。救急救命士になるためには多くの専門的な知識を吸収するとともに、実習などで実技も身に付けなければなりません。体力も必要なので、ジムに通うなどして自分なりに体力づくりをしています。普通の授業でも難しいことが多いのですが、臨機応変に対応することが求められるので容易な仕事ではないと覚悟しています。また防災の知識も必要だと考え、「東北福祉大学防災士協議会TeamBousaisi」にも参加しています。

将来はあらゆる場面に対応できることはもちろん、人から信頼され任せてもらえる救急救命士になりたいと思っています。

より多くの人の命を救うために 将来は後輩を育成する仕事に就きたい



医療経営管理学科
救急救命士課程 3年
阿部凌大 さん
(八戸工業大学第二高等学校出身)

中学生のとき、部活動のミーティング中に後輩が倒れました。その時にお世話になっていたコーチが救急救命士で、冷静に対応している姿に感動しました。医療経営管理学科では医療分野について学ぶのは当たり前で、経営や医療事務、情報管理など多岐にわたって学ぶことができるのも魅力です。救急救命士だけでなく医師や看護師の先生もいて、「一流の救命士を育てたい」という想いが伝わってくるので、私もそれに答えなければという気持ちが強くなっています。

将来は人の命を救う仕事に就くのはもちろん、救急救命士としてのキャリアを積んで、ゆくゆくは後輩を育てる立場になれたらと思っています。

お問い合わせ

東北福祉大学 入学センター
TOHOKU FUKUSHI UNIVERSITY

〒981-8522 仙台市青葉区国見1-8-1 Tel.022-717-3312 Fax.022-717-3332
E-mail nyushi@tfu-mail.tfu.ac.jp

◎大学公式サイト

<https://www.tfu.ac.jp>

東北福祉大学

検索

